

あした

10月号



町民リレー
勝利につなぐバトンパス

CONTENTS — もくじ —

- 2 速報 町民体育祭陸上競技大会
- 3 御立岬にメガソーラー建設へ
- 4 ふれあいツクールバス3路線運行開始
- 5 叙勲、顕彰、表彰など
- 6 佐敷城跡観月会
- 7 空手道で葦北郡が3連覇 県民体育祭 / 町民体育祭結果
- 8 うたせ船で水俣病を学ぶ / 戦後70年残された戦争の記憶
- 9 芦北に残る文化遺産 / お知らせ
- 10 マイナンバー通知カード
- 11 文化祭、文化講演会
- 12 保健センターだより
- 13 イベントカレンダー
- 14 警察署 / 消防署
- 15 戸別受信機の電池の確認を / 募集 あしきた BBQ 部
- 16 金婚夫婦表彰式
- 18 お知らせ
- 20 まちのわだい
- 22 全国大会出場者 / 観光うたせ船祭り / 絵手紙 / 押し花
- 23 書道 / クラフトテープ / 出生・おくやみ
- 24 三浦雄一郎氏講演会 / 芦北ローラーリュージュ大会 / 星野富弘美術館だより

今月の表紙「町民リレー」

町民体育祭陸上競技大会で園児から50歳代まで世代ごとにバトンをつなぐ町民リレー。一人ひとりのバトンパスが勝利へとつながりました。

人口のうごき (H27.10.1現在) () 内は前月比

人 口	18,527人	(-35)
男	8,716人	(-17)
女	9,811人	(-18)
65歳以上	7,270人	(+6)
世 帯 数	7,446世帯	(-6)

速報

平成27年度 町民体育祭陸上競技大会

佐敷西体協が優勝 総合優勝も勝ち取る

平成27年度町民体育祭陸上競技大会が10月11日、地域間交流スポーツグラウンドで開催され、佐敷西体協が優勝しました。
5月のグラウンドゴルフ大会を皮切りに行われた、町民体育祭全13種目の総合成績でも佐敷西が最上位となり2年連続2回目の総合優勝を勝ち取りました。

陸上競技大会

順位	地域体協	得点
優勝	佐敷西	280.0
準優勝	泉南	249.5
3位	田浦南部	245.5
4位	佐敷東	239.5
5位	田浦北部	237.0
6位	大東	236.0
7位	湯島	229.5

総合順位 (最終)

順位	地域体協	総合成績
総合優勝	佐敷西	88
2位	佐敷東	74
3位	湯島	65
4位	大東	64
5位	田浦南部	62
6位	泉南	60
7位	田浦北部	53



優勝した佐敷西体協の皆さん



写真左から竹崎町長、コア・テックの諸岡代表取締役、スパークスの深見代表取締役、県商工観光労働部の渡辺局長

- 事業者名
SGET 芦北御立岬メガソーラー合同会社
(コア・テック株式会社とスパークス・グリーンエナジー&テクノロジー株式会社の共同で設置された特別目的会社)
- 発電出力 2,237 キロワット
- 事業用地 約2万1,000 平方メートル
- 総事業費 約7億2,000 万円
- 発電開始時期 平成28年7月

御立岬の町有地にメガソーラーを建設することが決まり、10月2日、県庁で立地協定の調印式が行われました。
式ではコア・テック株式会社の諸岡泰男代表取締役とスパークス・グリーンエナジー&テクノロジー株式会社の深見正敏代表取締役、本町の竹崎一成町長、県商工観光労働部の渡辺純一新産業振興局長が協定書に署名し、調印が整いました。
本町では3箇所目の立地協定を締結するメガソーラーとなり、3箇所の発電出力の合計は31・7メガで市町村別では※県内最大となります。今後20年間にわたる借地料や固定資産税収入の増加が期待されます。
※県と立地協定を締結したメガソーラーで協定締結日時点



建設予想図(左上に見える道路が町道御立岬スカイライン)



建設予定地(野坂の浦荘付近から御立岬方向を撮影)

佐敷城をきっかけに 学位を取得



花岡興史さん（熊本市）

花岡興史さんは昭和36年（1961）熊本市生まれ。高校教諭や大手出版社勤務を経て、（有）文化財環境整備研究所（＝現㈱九州文化財研究所）に入社され、平成8年から佐敷城跡保存整備事業を担当されました。以後、佐敷城跡の調査、整備に対し専門的な知見をもとに監修にあたられたほか、佐敷城跡に関する古文書資料の調査、解説に精力的に活動されました。

今回、花岡さんは「初期幕藩体制における意思伝達のメカニズム」という論文で九州大学大学院博士課程を修了されましたが、この研究テーマのきっかけとなったのが、佐敷城跡調査であったと語られました。

竹崎町長が 総務大臣表彰を受賞



表彰状と銀盃

10月5日、東京都の全国町村会館で市町村長議会総務大臣表彰式が行われ、竹崎町長が表彰されました。この表彰は市町村長として通算20年以上在職し、地方自治の発展に功労があった人に総務大臣が表彰するものです。

今回表彰された市町村長は元職・現職を含め17人で九州からは4人が表彰されました。

高齢者叙勲 旭日単光章 地方自治功労



森田 光一 さん
（向町・88歳）
元芦北町議会議員
昭和62年～平成11年
（3期12年在職）

叙勲

元町議会議員の森田光一さんに9月30日、芦北町役場で勲記・勲章の伝達が行われました。森田さんは3期12年にわたり町議会議員として町の発展のために尽力されました。

顕彰 第43回県芸術功労者



短歌
山本 則子 さん
（湯浦南・88歳）

町民講座などで短歌の講師を務める山本則子さんが、芸術活動に長年携わり顕著な功績があったとして、県芸術功労者に選ばれ、県文化懇話会から顕彰されました。



ふれあいツクールバス 新たに3路線 女島線・鶴木山線・田川線 運行開始



出発式であいさつする藤崎副町長

10月から新たに運行を開始した3路線のふれあいツクールバス出発式が10月1日、芦北町役場玄関前で行われました。

出発式には地元区長など関係者約20人が出席し、主催者を代表して藤崎副町長があいさつしました。

地元区長の平生明決区長（平生）は「地元にとって大変ありがたい。ドライバーのみなさんにはやさしい運転をお願いしたい」と話しました。

ふれあいツクールバスは民間の路線バスが運行していた路線が廃止され、これに代わる公共交通として運行されるものです。これまでに町内4路線が運行しており新たな3路線を含め7路線の運行となりました。

乗車料金は無料で、どなたでも利用できます。※今回の3路線には登校混乗便（第1便）は乗車申請が必要です。

◎女島線時刻表（変更後） 8月号に掲載した女島線の時刻表に変更がありました。

路線名	停留所名	福浦橋 行			社教センター 行		
女島線 （福浦橋⇄社会教育センター）	福浦橋	9:32	11:52	15:02	7:25	9:40	12:00
	女島	9:24	11:44	14:54	7:33	9:48	12:08
	女島活力推進センター前	9:20	11:40	14:50	7:37	9:52	12:12
	大崎	9:15	11:35	14:45	7:41	9:56	12:16
	釜	9:11	11:31	14:41	7:47	10:02	12:22
	平生コミュニティセンター	9:06	11:26	14:36	7:52	10:07	12:27
	樺谷入口	9:02	11:22	14:32	7:55	10:10	12:30
	ヘルシーパーク前	8:58	11:18	14:28	7:59	10:14	12:34
	湯浦駅前	8:54	11:14	14:24	8:04	10:19	12:39
	芦北	8:48	11:08	14:18	8:10	10:25	12:45
	芦北町役場前	8:46	11:06	14:16	8:12	10:27	12:47
	佐敷駅前	8:44	11:04	14:14	8:16	10:31	12:51
	社会教育センター	8:40	11:00	14:10	8:19	10:34	12:54



▲空手道葦北郡選手団の皆さん
監督：釜 辰信 選手：林田勇、坂田宏樹、飯村史毅哉、竹林公也、堀田瑞樹、西山貴明、桑本裕一郎（敬称略）

▼個人（3位まで掲載・町内関係者のみ・敬称略）		
○陸上		
女子35歳以上砲丸投げ	1位	戸田裕子
女子34歳以下100m	1位	山下香織
○クレール射撃		
個人戦 スキート	2位	野口行夫
○水泳		
男子25歳未満自由形	2位	菊川浩平
男子25歳未満フリーリレー	2位	菊川浩平・永里壽朗
女子25歳未満自由形	2位	平田優花
女子45歳以上背泳ぎ	3位	緒方由佳
女子45歳以上バタフライ	3位	梅林昌子
男子65歳以上平泳ぎ	3位	宮本 英
男子25歳以上平泳ぎ	3位	釜 貴宏
女子フリーリレー	3位	榮福春花・寺川由莉 藤井かなえ・平田優花



陸上女子の砲丸投げ1位の戸田裕子さん（写真右）と100m 1位の山下香織さん▶



『ゴルフ大会』		
●開催日	9月13日(日)	
●場所	八代ゴルフ倶楽部	
◆優勝	田浦南部	⑦
2位	湯島	⑥
3位	佐敷西	⑤
4位	大東	④
5位	佐敷東	③
6位	泉南	②
7位	田浦北部	①
『デイトボール大会』		
●開催日	9月20日(日)	
●場所	大野農村公園	
◆優勝	田浦南部	⑦
2位	大東	⑥
3位	田浦北部	⑤
4位	佐敷西	④
5位	佐敷東	③
《女子》		
◆優勝	大東	⑦
2位	佐敷西	⑥
3位	田浦北部	⑤
4位	佐敷東	④

※○内の数字は獲得総合得点

空手道で葦北郡が3連覇 県民体育祭

9月12日、13日に、第70回熊本県民体育祭が熊本市で開催されました。

葦北郡は空手道競技において、見事3連覇しました。また、男子バレーボールと女子バドミントンが3位に入賞するなど、各競技で健闘しました。

総合では、県下20郡市中、15位（前回大会13位）の成績でした。

◆上位入賞
▼団体（8位まで掲載）

空手道	優勝
男子バレーボール	3位
女子バドミントン	3位
テニス	5位
男子グラウンド・ゴルフ	5位
女子陸上競技	7位
水泳	8位
相撲	8位



喜多流喜秀会による能「枕慈童」

第18回 佐敷城跡観月会 幻想的な薪能で魅了

9月28日、第18回佐敷城跡観月会が佐敷城跡の特設会場で行われました。開会行事では八代白百合学園高校箏曲部による演奏に続き、沖縄県南城市の琉球舞踊が披露されました。南城市からはゲストとして古謝景春市長と同市のマスコットキャラクター「なんじい」が来場しました。南城市には「佐敷」の地名があり、さらに同市に国史跡「佐敷城跡」もあることがきっかけで来場の運びとなりました。

この日は厚い雲に覆われ、中秋の名月の姿を見ることはできませんでしたが、火入れ式でかがり火が灯されると幻想的な舞台が浮かびあがりました。能舞台では、居眠りしている間に鬼の面を被せられる太郎冠者といったずらをした次郎冠者の掛け合いがユーモラスな狂言「簸屑（ひくず）」で観客の笑いを誘いました。菊の露を飲み不老長寿となった不思議な少年が舞う能「枕慈童」では、シテ方（主役）の少年が囃子の音楽に合わせた軽やかな舞で魅了しました。

観月会に先立ち無形文化遺産である「能」を体験し、知ってもらおうと、狩野琇鵬先生らを講師として、能体験教室が田浦中学校の2年生を対象に行われました。生徒たちは実際に能を鑑賞したり、能面の着用やすり足を体験したりしていました。



開会行事での葦北鉄砲隊演武



琉球舞踊



南城市の古謝市長と「なんじい」



田浦中で行われた能体験教室

うたせ船で水俣病を学ぶ

水俣病への理解を深めてもらおうと9月26日、「うたせ船で水俣病を学ぶ講座」が開催されました。今年で8回目。

午前中は女島活力推進センターで中学生3名が水俣病や環境問題についての作文を発表し、その後「水俣に生まれて」と題し、水俣病資料館語り部の会副会長の吉永理巳子さんが講演しました。吉永さんは、水俣の海がとても豊かだったことや、5歳の時に急性劇症型水俣病で父を亡くし、その後祖父も亡くしたことを話されました。「水俣病の原因がわからなかった時には差別を受けることがあった。水俣病について書かれている一冊の

本との出会いをきっかけに、自分自身も父や祖父のことを恥ずかしいと思っていたことに気づいた。父や祖父と同じ生活をしていた自分はたまたま生き残ったにすぎないのだと気づいた。自分自身を振り返り、水俣病と向き合うことができるようになった」と話しました。

講演会后、参加者は計石漁港から6隻のうたせ船に乗船し、水俣湾を見学しました。各船頭から当時の状況や最近の漁業について、真剣な表情で説明を受けていました。説明後は船上料理を堪能し、太刀魚釣りなども体験しました。



佐敷中2年 藤原光希さん
湯浦中2年 赤星羽月さん
田浦中3年 藪下実央さん



講演する吉永理巳子さん



うたせ船で船頭から説明を受ける参加者

戦後70年 残された戦争の記憶②

シベリア抑留体験

太田保さん（湯浦北）

太田さんは昭和16年、満州国（当時）にあった満州飛行機に入社。奉天で飛行機製造に携わり、当初は飛行訓練の練習機を造っていました。昭和19年になり戦況が悪化する中、新型機を造ることになりましたが、昭和19年12月に連合国軍の爆撃を受け工場は全壊してしまいました。

ハルピンの飛行場に移動したものの、飛行場にはすでに飛行機が何もなく、することができず、途方に暮れます。

その後、暗号教育を受けるために新疆に向かいます。そこで終戦の報とソ連の参戦を受け、なんとか朝鮮国境の川を渡ろうとしますが、船もなく断念。昭和20年9月には吉林でソ連軍に捕虜として収容されてしまいました。

最初、発電所で捕虜としての仕事をさせられますが、赤痢にかかり、しばらく療養することになります。その後、多くの人たちはさらに北方の過酷な地に行くことになり、「病気になるたのは不幸中の幸いだった」と語ります。

病氣から回復してウラジオストクの収容所に移されますが、食べ物だけでなく、コップ一杯の水で顔と頭を洗う

ような制約された生活でした。昭和24年11月まで抑留され、翌月には帰国を果たしましたが、ソ連の教育を受けてきた疑いがあるとして、レッドパージと呼ばれた就職困難な時期もあったそうです。

太田さんは「他の人に比べれば労働環境は恵まれていた。自分は運が良かった」と自らの苦難については明るく笑い飛ばしていました。



湯北ほのぼのの会が7月に開いた戦後70年講話で話す太田さん（写真：湯北ほのぼのの会提供）

芦北に残る文化遺産

今回紹介するのは、波多島地区の「出し芽のクスノキ」です。この木があるのは、子授けや安産の神様として知られる『矢具神社』の境内にあります。肥薩おれんじ鉄道で芦北から八代方面に向かうと、上田浦駅に到着する少し前の右手に矢具神社と境内の石垣から生えたクスノキが見えてきます。

「出し芽のクスノキ」の呼び名の由来は、以前大きなクスノキがあり、台風で倒れた大木の株から萌芽したからと伝わります。また、線路で付近が埋め立てられる前は、クスノキのすぐそばまで海が迫り、多くの枝は海面を覆っていたそうです。

潮が満ちると魚がクスノキの枝下に集まってきたようで、枝の上で待ちかまえていた若者が飛び込んでつかまえたとも言い伝えられています。この木の樹齢は不明ですが、樹高は約20m、幹まわり約4mでクスノキとしては特別に大きいものとは言えませんが、矢具神社と併せて地元から御神木に近い信仰や愛着を得ている大切な文化財と言えます。



⑤3 出し芽のクスノキ

芦北町指定天然記念物
平成7年3月27日指定

秋は神社の祭りが多い時期ですが、矢具神社でも今年は11月8日（旧暦9月27日）にお祭りが行われます。関心のある方は、この機会に行かれてみてはいかがでしょうか。

*問い合わせ先

生涯学習課 文化振興係

☎（87）1171（内線145）

丸米オータムフェス

▶日時 11月21日（土）午後6時～

▶場所 丸米地区生涯学習センター

▶内容

☆ステージ（8団体出演）

舞鶴太鼓、ダンスクラブ JELLY、ミーミ（バンド）、いとこず（バンド） 肥後真狗舞（YOSAKOI）、水前寺千春（なりきり）、ギリギリぷっちょ（バンド）、人吉スカ・ピカデリーオーケストラ（バンド）

☆100インチ大画面マリオカート大会

☆タミヤミニ四駆グランプリ（参加費：電池代100円）

☆飲み物、食べ物などの屋台出店

▶チケット 前売り2000円、当日2500円
子ども 500円（小学生～高校生）
※保護者1名につき子ども1名無料

※田浦、佐敷、湯浦地区からの無料送迎車あります。詳しくはお問い合わせください。

*問い合わせ先

過疎地域活性化対策ボランティア団体 Arc riche

☎090（4487）8310 森田

高架下 ふれあい祭り in 田浦

歩行者天国の高架下を会場に「ふれあい祭り」を開催します。当日は会場となる町道田浦高架下線（約160m）は車両通行止めとなりますのでご協力をお願いします。

▶日時 11月8日（日）午前9時～午後4時

▶場所 田浦高架橋下（道の駅たのうら裏）、肥後うらら、赤松館

▶内容

☆田浦地域で生産された農産物・加工品などの販売

☆フリーマーケット

☆田浦に伝わる郷土芸能披露 ☆餅投げ

☆赤松館無料開放、赤松館カレー振る舞い など

※駐車場は道の駅たのうら、田浦中、田浦小、百崎内科医院横広場です。

*問い合わせ先

田浦がんばらんばん隊 大塚宏

☎090（7468）3580

10/31^土、
11/1^日

開館時間 9:00～19:00
(※ 11/1は15:00まで)

会場 しろやまスカイドーム

書道、写真、絵画、短歌
などの作品は期間中終日
展示されています。

芦北町文化祭

Program 10月31日(土)

オープニングセレモニー 9:00～
・田浦祝い唄保存会「祝いめでた」
・芦北町吹奏楽団

文化協会発表会 10:00～
【ゲスト】大分県日出町の「津嶋神楽」

11月1日(日)

郷土芸能発表会 10:00～
・芦北太鼓
・田浦古代儀踊り
・市野瀬棒踊り
・宮の後臼太鼓踊り
・平生雷狂言
・子ども英会話教室発表
・子ども舞踊発表



作家
竹田 恒泰氏

《プロフィール》
昭和50年(1975年)旧皇族・竹田家に生まれる。
明治天皇の玄孫にあたる。
慶應義塾大学法学部法律学科卒業。
平成18年(2006年)『語られなかった皇族たちの真実』(小学館)で第15回山本七平賞を受賞。『日本はなぜ世界でいちばん人気があるのか』『現代語古事記』など多数の著書を上梓している。また全国17カ所で開催している「竹田研究会」を含め、年間200本以上の講演を行っている。

■代表的な著書

『日本はなぜ世界でいちばん人気があるのか』(PHP研究所)
『現代語古事記』(学研パブリッシング)
『日本人が一生使える勉強法』(PHP研究所)

■DVD 『古事記完全講義・入門編』

『古事記完全講義』BOX 1～4全16枚
『ロシアよ!領土を還したまえ!』

演題

誇り高き日本の未来

文化講演会

とき 11/3^火文化の日

開場／13:00

開演／13:30

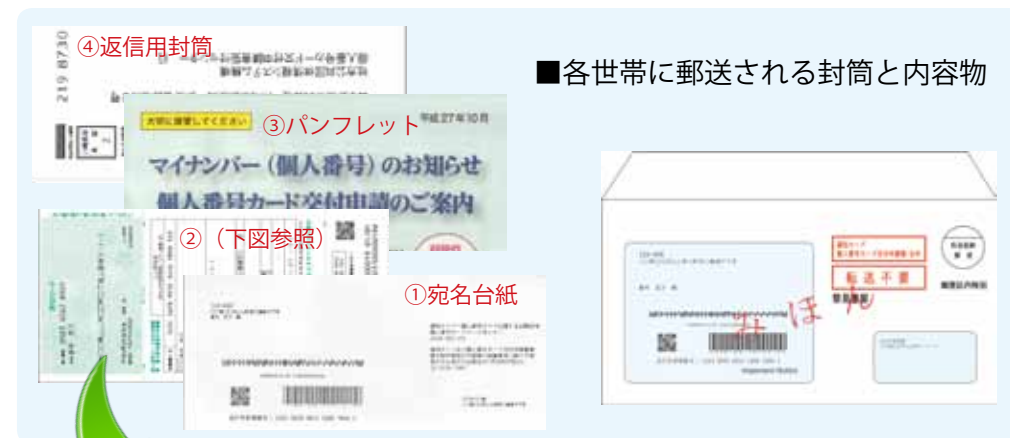
入場無料

ところ しろやまスカイドーム

*問い合わせ先

芦北町社会教育センター ☎(82)2213

まもなくマイナンバー通知カードが届きます



■各世帯に郵送される封筒と内容物

住民票の住所に通知カードが簡易書留(世帯主宛)により郵送されます。通知カードは国立印刷局で印刷され、10月中旬から全国の郵便局に順次差し出されます。郵便局から各世帯への配達には差出日から7日から20日程度かかる見込みで、町内世帯への配達は11月中旬と予想されます。

②通知カード・個人番号カード交付申請書(家族全員分を同封)

通知カード

通知カード部分を丁寧に切り離し大切に保管してください。(マイクロミシン加工がしてあります。)

個人番号カード交付申請書

個人番号カードの交付を希望する場合は必要事項を記入し、顔写真を貼り付けのうえ同封の返信用封筒に入れて郵送してください。パソコンやスマートフォンからも申請できます。

音声コードおよび申請書ID控え

切り離して個人番号カードが交付されるまで保管してください。

通知カードの配送状況および通知カード、個人番号カードについて

▶個人番号コールセンター ☎0570(783)578

※上記ダイヤルに繋がらない場合☎050(3818)1250

※外国語対応番号☎0570(064)738

《開設時間》 平日8:30～22:00、土日祝9:30～17:30

※平成28年4月からは平日8:30～17:30

通知カード、個人番号カードについて

▶住民生活課 総合窓口係 ☎(82)2511(内線144)

振り込め詐欺に注意!!

通知カードおよび個人番号カードの交付は無料です。マイナンバー制度に関係するお金の請求は一切ありません。不審な電話などがあった場合は絶対に振り込まず、役場または芦北警察署にご相談ください。

日	月	火	水	木	金	土
芦北町イベントカレンダー 10月22日～11月28日 ※日程は変更になることがあります □内は関連ページ				10月 22 でこぼんキッズ (保健センター)	23	24 あしきた障がい福祉 フォーラム (しろやまスカイドーム) まちだより
25 魚の朝市 (22周年) (芦北町漁協) 芦北町国際交流まつり (F Mでこぼん)	26 離乳食教室 (保健センター)	27	28	29 でこぼんキッズ (保健センター)	30	31 芦北町文化祭 (しろやまスカイドーム) P11
11月 1 芦北町文化祭 2日目 P11	2	3 文化の日 文化講演会 (しろやまスカイドーム) P11	4	5	6	7
8 もやいまつり (女島活力推進センター) 高架下ふれあい祭り (田浦高架下) P9	9 7～8カ月児健診 (保健センター)	10 献血 10:00～12:00 (芦北地域振興局) 13:30～16:00 (F Mでこぼん)	11	12 献血 9:00～11:30 12:30～15:30 (芦北町役場) でこぼんキッズ (保健センター)	13	14 観光うたせ船祭り (芦北町漁協) P22
15 芦北ローラーリウ ージュ大会 P24 (芦北海浜総合公園) 新米パパママ教室 (保健センター)	16 三浦雄一郎氏講演会 (活性化センター) P24	17	18	19 でこぼんキッズ (保健センター)	20 1歳6カ月児健診 (保健センター)	21 丸米オータムフェス (丸米地区生涯学習 センター) P9
22 勤労感謝の日	23	24	25	26 でこぼんキッズ (保健センター)	27 3～4カ月児健診 (保健センター)	28

図書館休館日
【社教センター】11月1日(日)、23日(月・祝)
【田浦図書室】10月26日(月)、11月9日(月)、24日(火)

田浦子育て支援センター 行事予定 (11月)

6日(金) 絵本の読み聞かせ
11日(水) リサイクルバザーの日
16日(月)～27日(金) お楽しみ会の練習
25日(水) 身体測定・誕生会



※支援センターは未就園児と保護者なら誰でも利用できます。
一時保育も行っています。
子育て仲間づくりや情報交換にお気軽にご利用ください。
▶センター利用時間 毎週月曜日～金曜日
午前9時30分～正午 午後2時45分～5時15分
※問い合わせ先 田浦子育て支援センター
☎(87)0034

児童館からのお知らせ(11月行事)

《芦北児童館》 折り紙・切り絵を楽しもう
とき 11月7日(土)午後2時～
対象 どなたでも
《湯浦児童館》 どんぐりで遊ぼう
とき 11月21日(土)午後1時30分～
対象 小学生以下

※児童館は児童に健全な遊び場、機会を提供し、心身ともに豊かな発達ができるように支援する施設です。
▶利用時間 午前10時～午後5時(月曜日休館)
※問い合わせ先
芦北児童館 ☎(82)3036
湯浦児童館 ☎(86)0074

芦北町新型インフルエンザ等対策行動計画 (概要)

基本方針	① 感染拡大を可能な限り抑制し、町民の生命および健康を保護する。 ② 町民生活および町民経済に及ぼす影響が最小となるようにする。
発生の段階	主な対策
未発生期	発生に備えて体制の整備を行います。
海外発生期	県内発生の早期発見に努め、的確な情報提供を行います。県内発生に備えた体制整備を急ぎます。
県内未発生期	速やかに対策本部を設置。住民予防接種の早期実施を準備し、速やかに接種を行います。
県内発生早期	町内での感染拡大をできる限り抑え、患者に適切な医療を提供します。町民生活・経済の安定確保の体制整備を急ぎます。
県内感染期	医療体制を維持し、健康被害、町民生活・経済への影響を最小限にとどめます。対策の主眼を、感染防止から被害軽減に切り替えます。
小康期	町民生活・経済の回復を図り、流行の第二波に備えます

保健センターだより

＊問い合わせ先
保健センター ☎(86)0200

新型インフルエンザなどの発生に備え
町の行動計画を作成しました

町行動計画には、町の新型インフルエンザ等対策の基本方針や、未発生期から小康期に至る各段階の具体的な対策を示しています。また、町民への予防接種、緊急事態宣言時の対応などを盛り込んでいます。町行動計画については、町のホームページに掲載していますのでご覧ください。

※季節性インフルエンザと
新型インフルエンザの違い
季節性インフルエンザは、毎年ヒトの間で冬に流行する疾患です。新型インフルエンザは、動物、特に鳥類のインフルエンザウイルスがヒトに感染し、ヒトの体内で増えることができるようになり、ヒトからヒトへと効率よく感染できるようになったものです。このウイルスが感染して起こる疾患が新型インフルエンザです。

②肩甲骨まわりのストレッチ
肩～背中中の筋肉を伸ばし、肩痛や肩こりを改善します。



左腕を右側に伸ばして、左ひじのあたりを右腕で押さえる。



左の手のひらを前↓後↓前の順に肩から先を回す。反対の手も同じように動かす。

③肩まわりのストレッチ
肩の関節を柔軟にします。



両肩に手をあてる。肘で大きな円を描くように、後ろへ2回まわす。



同じように前へ2回まわす。

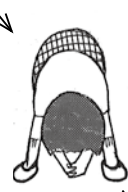
①深呼吸
足は肩幅に開いて立ちます。呼吸はゆっくり大きく。



体の前で両手を組む。



鼻から息を吸いながら両手を高く上げ背伸びする。



口から息を吐きながら体を前に倒し両手を床までおろす。



鼻から息を吸いながらもう一度背伸びする。



息を吐きながら両手を横におろす。

あしきた健康体操
ワンポイントレッスン
『出逢い』①③
スマートフォンで2次元コード(QRコード)を読み取ると健康体操「出逢い」の映像を見ることができます。
あしきた健康体操 検索

芦北警察署

☎(82)3110



悪質商法の被害にあわないために!!

悪質商法の主な手口

悪質商法とは、一般消費者を対象に、組織的・反復的に敢行される商取引で、その商法自体に違法又は不当な手段・方法が組み込まれたものをいいます。

具体的には、利殖勧誘事犯や特定商取引等の事犯が該当します。悪質商法関係のトラブルは、契約金額、既に支払った金額ともに非常に高額で、被害者は高齢者が多く、深刻な状況です。



悪質商法の主な手口

■利殖勧誘事犯
「社債」「未公開株」「海外事業への出資」「外国通貨」等の投資話を装い、「元本保証」「高配当確実」「絶対に儲かる」などとうそをついて多額の出資金をだまし取る手口

■点検商法
無料点検を装って訪問し「柱にヒビが入り、瓦がずれている」「床下の配管から水が漏れている」「水道管の中が錆びている」などとウソ言って、必要のない工事を施工したり、浄水器等売りつけたりする手口

■睡眠商法(SF商法)
日用雑貨品を格安に販売するなどと宣伝をし、民家や仮設店舗に客を集め、雑貨品を無料で配るなどした後、高額な健康器具や布団等売りつける手口

被害防止のためのアドバイス

○うまい話を信用せず、安易な儲け話はキッパリと断り、その場で契約しない
○公的機関を名乗る儲け話は詐欺と疑う
○1人で判断せず、家族、知人、相談機関に相談する
○過去に騙された経験のある消費者は特に注意する



芦北消防署

☎(82)4731

消防水利についてのお願い

みなさん、消防水利を知っていますか?

消防水利とは、火災が発生した時に消火活動で使用する水を供給するもので、消火栓、防火水槽、海や川、学校のプールなどがあります。また消防水利の周囲には、遠くからでも位置が分かるように「水利標識」が建てられています。

消防署では、定期的に調査を行い、消防水利に異状がないか確認をしています。



周囲への駐車は禁止されています

道路交通法では、消火栓や防火水槽、水利標識の周囲への駐車が禁止されています。火災発生時に消火栓や防火水槽付近に車両などが停車されていると、消火活動に支障をきたしますので、みなさんご理解とご協力をお願いします。



防災行政無線

戸別受信機の電池の確認を!

放送終了後にブザーが鳴っていませんか?



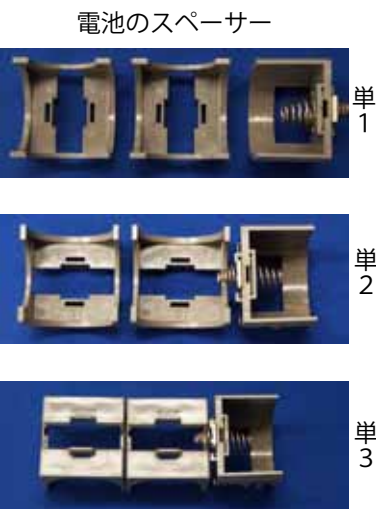
戸別受信機 (電池フタを外した状態)

防災行政無線の戸別受信機は停電時でも使用できるように電池が入っています。8月の台風15号で長期間停電したことで、電池切れしている端末が見受けられます。非常時のために電池の交換をお願いします。

電池が切れている場合は端末右上の電池切れランプが点灯し、放送終了後にピーピーというブザーが鳴ります。

電池の交換方法

- ① 端末下部にある電池フタを開ける
- ② 古い電池を取り出し、新しい電池を入れる (電池の+が左側)
- ③ 電池フタを閉める



電池は市販の「単1」、「単2」、「単3」のどれでも使うことができます。(どの電池でも2本使用)
電池のフタを開けるとスパーサーが3つ入っています。このスパーサーを電池の大きさに合わせて回転させることで、全ての電池に対応できます。

秋の1日に、芦北極上素材のBBQと新しい出会いを体験しませんか?

あしきたBBQ部

主催: 芦北町

第1回BBQ会開催!

11月14日(土)

男性集合12時・女性集合12時30分

独身男女集まれ!!

~19時30分現地解散

集合・解散場所: 御立岬温泉センター

※肥前おれんじ鉄道「御立岬公園駅」から御立岬温泉センターまで無料送迎バスを準備します。利用される方は申込時にお問い合わせください。

●参加費 女性 2,500円 男性 4,000円

※BBQ代+ドリンク代+保険代含む

●募集人員: 女性20名・男性20名

●参加資格: 芦北町の独身男女・芦北町外の独身女性(20~40才くらい)

●申込締切: 11月6日(但し、定員になり次第メチ)

●お申し込み・お問い合わせ 芦北町企画財政課 担当: 養田 E-mail: goen@town.ashikita.lg.jp TEL.0966-82-2511 (代表) 《受付時間》9時~16時30分(月~金のみ) 《土日祝・夜間受付》担当: 茂田 TEL.080-3958-7240(携帯)

※男性は定員に達しましたが次回以降の参加を随時受け付けています。

●プログラム

- ・BBQインストラクターによるBBQ講習
- ・芦北町地産地消BBQ

二次会もあります! 宿泊希望の方には宿をご案内いたします。お気軽にご相談を!

お酒を飲む方は乗り合わせ利用で、帰りは代行をご利用ください。

随時部員募集中

年会費無料 活動年4回予定

佐敷地区の金婚夫婦の皆さん



田浦地区の金婚夫婦の皆さん



▲「祝いめでた」を唄う祝い唄保存会



▲謝辞を述べる金子夫妻

町社会教育センターで9月10日、第57回熊日金婚夫婦表彰式が行われました。今年金婚を迎えたのは昭和40年に結婚した町内73組の夫婦です。

式では主催者の熊本日日新聞社の中村俊隆事業局長が金婚夫婦を代表して山下義隆・美恵子夫妻（道川内西）に表彰状を手渡し、半世紀の歩みに敬意とお祝いの言葉を述べました。

来賓として出席した竹崎町長が「これまでの50年を振り返りつつ、いつまでもお元気で平安なご家庭を築いてください」と祝辞を述べ、「きみといつまでも（加山雄三）」など50年前のヒット曲を口ずさむと出席者から拍手が沸きおこり、和やかな雰囲気になりました。

その後、町社会福祉協議会の宮島孝会長から各地区の代表に記念品が手渡されました。

最後に金子公明・勲子夫妻（花岡西）が「今後も健康に気をつけて少しでも長生きをし、何か社会のためにできないものかなと考えております」と金婚夫婦を代表して中村事業局長に感謝の言葉を述べました。

湯浦地区の金婚夫婦の皆さん



吉尾・大野地区の金婚夫婦の皆さん



金婚夫婦表彰式

夫婦二人三脚で半世紀

金婚を迎えられたご夫婦を紹介し（敬称略）。なお表彰式を欠席されたご夫婦のお名前も掲載しています。

《佐敷地区》
宇戸 勝行 トメヨ
柿坂 重義 セツ子
金子 公明 勲子
川野 光人 ツルエ
清永 勝身 節子
桑田 美行 功子
塩森 悦夫 カズエ
白坂 通 富士子
洲崎 満潮 ミサ子
高峰 丞 富貴子
竹本 和明 弘子
立迫 安信 紀美榮
立場 弘 イツ子
田中 壽一 伊予子
谷端 忠 ユミ子
遠山 隆 曙生
西橋 敏夫 久子
福田 義光 ケイ子
松崎 龍秀 トヨ子
溝内 成男 律子
宮川 友廣 信子
宮本 英 展代
宮本 辰喜 スエ子
村中 健治郎 タツ子
森 登 スミエ
山下 義隆 美恵子
吉川 渡 美代子
脇田 宗清 キミ子

《湯浦地区》
金 光晴 信子
金 博海 ミノ子
金 昭光 カツ子
金 悟 ヒサ子
倉本 敬 千代枝
塩森 喬 ハツエ
寺川 吉丸 アサエ
平澤 勇喜 スエ子
平生 巖 睦子
平生 幸人 美智子
前坂 國秀 智早子
前田 傳之十 カズヨ
松本 延男 富子
宮崎 節男 利子
宮島 初男 錦子
森田 茂 カチ子

《吉尾地区》
岩本 初行 キヨ子
鬼塚 禮藏 タカエ
小谷 二千郎 清子
橋本 敏雄 イウ子

《大野地区》
一地 吉治 敏子
尾上 紀六 清子
白藤 雅治 徹子
白山 義光 シズヨ
告上 正 トシ子
長森 康廣 チワ子
宮崎 好美 ハツエ

昭和40年の出来事

◆芦北町

小田浦保育所開所
国道3号の三太郎全線が完成
集中豪雨による災害発生

◆国内・海外

いざなぎ景気
日韓基本条約成立

《田浦地区》
尾崎 吉秀 光乃
坂口 政 蓮美
島田 巖 サチ子
志水 辰朗 春美
杉島 信幸 慶子
竹下 勝男 宮子
中田 豊穰 美代子
浪崎 孝夫 ヨシ子
畑中 伸一 多美恵
原口 公範 マチエ
藤本 安義 靖子
本郷 清藏 タツ子
前田 學 君世
松岡 藤雄 アキエ
松永 晃 洋子
宮川 壽男 淳代
山崎 義郎 澄子
敷下 信人 睦子

文化祭

芦北高校文化祭が開催されます

【一般公開日】

- ▶日時 11月14日(土) 午前9時30分～
 ▶内容 食品バザー、生産物販売(売り切れ次第終了)、各種展示、有志ステージ発表

*問い合わせ先

芦北高校 ☎(82) 2034

熊本県環境センター 11月のイベント

【自然散策と創作アート in あしきた】

- ▶日時 11月14日(土) 午前9時30分～
 午後4時

- ▶場所 あしきた青少年の家
 ▶募集 30人(先着順)
 ▶費用 一人500円(昼食食材費、幼児300円)
 ▶申込期限 11月1日(日)まで

【サラダたまねぎ植え付け体験】

- ▶日時 11月21日(土) 午前10時～正午
 ▶場所 熊本県環境センター(水俣市)
 ▶募集 25組(多数の場合抽選) ▶費用 100円
 ▶申込期限 11月8日(日)まで

◎上記参加申し込み方法 住所、氏名、年齢、電話番号を明記してハガキ、FAX、Eメールで申し込んでください。

*申込・問い合わせ先

熊本県環境センター

☎(62) 2000 FAX (62) 1212

Eメール:center@kumamoto-eco.jp

映画

映画上映会

「うまれるずっと、いっしょ。」

県社会福祉協議会「民間福祉団体活動推進事業～虐待防止キャンペーン～」の一環として映画上映会を開催します。上映作品は家族のつながりを描いた笑いと涙と愛の物語です。

- ▶日時 11月8日(日) ①午前10時30分～
 ②午後2時30分～

▶場所 つなぎ文化センター

- ▶料金 一般前売 1000円(当日1200円)
 高校生前売 600円(当日800円)
 小・中学生 無料

▶チケット購入先 水俣市社会福祉協議会
 ☎(63) 2047

▶予約券配布 水俣市こどもセンター
 水俣市保健センター

▶定員 400人

*問い合わせ先

ほのぼのクラブ 代表 原永智子

☎090(5295) 8087

メール honobono537@gmail.com

就職

Job navi2015
学生等就職面接会

来春卒業予定の就職未内定の人および卒業後おおむね3年以内の人と県内企業との合同面接会が開催されます。

- ▶日時 11月11日(水) 午後0時45分～午後4時
 (受付:午後0時～午後3時30分)

▶場所 グランメッセ熊本

▶参加企業 県内に就業場所を有する企業80～100社(予定)

▶参加対象 大学・短期大学・高等専門学校・専修学校を来春卒業予定の就職未内定の人および卒業後おおむね3年以内の人(平成29年3月卒業予定者と高校卒業予定者は対象となりません)

*問い合わせ先

熊本労働局 職業安定課

☎096(211) 1703

届出

一定面積以上の土地取引には
届出が必要です

一定面積以上の土地売買などをしたときは、契約後に権利取得者(買主)が届出をする必要があります。

▶届出の必要な取引

売買、交換、売買予約、譲渡担保、代物弁済など

▶届出に必要な土地の面積

都市計画区域 5,000㎡以上

都市計画区域以外 10,000㎡以上

▶届出期限

契約(予約を含む)締結日から2週間以内

▶届出窓口 芦北町役場 企画財政課

*問い合わせ先

企画財政課 政策推進室

☎(82) 2511(内線253)

熊本県企画振興部 地域振興課

☎096(333) 2181

相談

まだまだ元気で働きたい
高齢者のための無料職業紹介

高齢者(おおむね65歳以上)の方々の生きがいを高め、健康で明るい生活を過ごしていただくために、長年培った知識と経験を生かし就職できるよう職場開拓と職業相談・紹介を行っています。

▶相談日 毎週月・水・金曜日

▶時間 午前10時～午後4時

▶場所 芦北地域振興局 福祉課内

※65歳未満の方も受け付けています。

*問い合わせ先

熊本県高齢者無料職業紹介所 芦北相談所

☎(82) 5310

その他

秀岳館高校
芦北・水俣チャリティーコンサート

雅太鼓や吹奏楽部の演奏、コントなど多彩なパフォーマンスを用意しています。

▶日時 11月7日(土) 午後6時開演

▶場所 しろやмасカイドーム

(入場無料・全席自由)

※災害復興支援義援金にご協力ください

*問い合わせ先

秀岳館高校 ☎0965(33) 5134

募集

薩摩街道ふれあいウォーク
参加者募集

江戸時代から肥後と薩摩の人、物、文化を運び、豊臣秀吉、天璋院篤姫なども通ったという薩摩街道。偉人たちが残した足跡をたどりながら地域の歴史や魅力を感じてください。

▶開催日・コース

11月1日(日) つなぎ文化センター
 ～エコパーク水俣

12月5日(土) 佐敷城跡～道の駅たのうら

12月6日(日) ヘルシーパーク芦北
 ～津奈木グリーンゲイト

▶参加料 1000円(小学生以下500円)

※お土産、保険料込み

▶参加申込 ①参加日②住所③氏名(ふりがな)
 ④年齢⑤電話番号⑥緊急連絡先を記入し、ハガキまたはFAXで申込

*申込・問い合わせ先(主催:芦北地域振興局)
 〒860-0016 熊本市中央区山崎町8-8
 (株)RKKメディアプランニング「薩摩街道ウォーク係」

☎096(351) 3820

FAX 096(351) 3826

販売

しいたけ原木用クヌギ立木を
販売します

町有林のクヌギ立木を販売します。購入希望者は代金をご準備のうえ申込みください。代金と引き換えに選木用の名札を配布します。

▶申込期間 10月26日(月)～11月6日(金)
 ※土・日・祝日を除く

▶受付時間 午前9時～午後5時

▶申込場所 芦北町役場 農林水産課1階会議室

▶販売箇所 大字高岡(山神平町有林)
 矢城メガソーラー横

▶販売価格 立木1本あたり500円
 (胸高直径10～20センチ程度)

▶申込限度 1人あたり50本まで

※立木の選定・伐採・搬出は購入者にて事故の無いように気をつけて作業してください。蜂やマムシには十分注意してください。

*申込・問い合わせ先

農林水産課 林務水産係

☎(82) 2511(内線272)



国勢調査への協力ありがとうございました

皆さまのご協力のもと、国勢調査員による調査票の回収が終了しました。インターネット回答をされた場合は調査票の提出は不要ですが、インターネット回答をしておらず、未提出の調査票がありましたら調査員へ連絡をお願いします。提出いただいた調査票は厳重な管理のもとに、ただいま集計中です。来年2月には速報結果として日本の人口が明らかにになります。

※調査票が届いていない場合は芦北町役場へご連絡ください。

*問い合わせ先 企画財政課 政策推進室
 ☎(82) 2511(内線253)



巨石に挑む参加者たち

巨石に挑む 古石でボルダリング

矢城のメガソーラーにほど近い古石地区山神（高岡南区）で、9月27日、ボルダリング競技会が開かれ、83人の愛好者が参加しました。

ボルダリングとはロープなどを使わずに素手で岩を登るスポーツで、今回の競技会はボルダリングに適した巨石が集まるエリアのお披露目を兼ねて行われたものです。参加者は難易度別に設定された「課題」と呼ばれるルートに沿って巨石の頂上を目指していました。

このエリアには民有地の林道沿いに巨石が50個以上も連なっており、ボルダリング愛好者から見ると「スケールが日本離れたレベル」のものもあるということです。

このエリアを開拓した水俣芦北岩登り愛好会の柏木敏治さん（水俣市）は「たくさんの方が来てくれてうれしい。気持ちよく楽しめるエリアになってほしい」と話しました。

地主の山田廣道さんは「私には何の価値もない岩ですが」と前置きしつつ「怪我のないように楽しんでほしい」と話していました。

現地は近くまで車で行くことができ、誰でも利用することができますが、民有地にある自然石であるため、マナーを守り自己責任での利用となるということです。



寄贈されたポンプと森下さん（写真左）、迫本会長

寄贈されたポンプ操作を訓練

田川地区の自主防災組織が10月3日、可搬消防ポンプの操作訓練を行いました。この可搬ポンプは造園会社経営の森下泰治さんが寄贈したものです。森下さんは今年9月、家を継ぐために三重県から田川地区に帰郷。ゴルフ場管理の仕事上保有していた消防ポンプの寄贈を申し出ました。森下さんは「一度も使う機会はなかったのに、地域で活用してもらえばありがたい」と話しました。

自主防災組織の迫本明治会長は「災害時の洗浄、排水路の清掃などにも活用したい」と話しました。

祝100歳 宮崎マツエさん（田浦1）

9月1日、宮崎マツエさんが100歳の誕生日を迎え、芦北町から長寿慶祝金が贈られました。宮崎さんは慶祝金と花束を受け取ると「わざわざありがとうございます。お祝いまでいただいて。これからもお世話になります」と話されました。宮崎さんは入所している田の浦荘で、普段から何でも美味しく食べ、元気に過ごされています。ご家族に長寿の秘訣を尋ねると「昔から庭いじりが好きでした。性格がおだやかなので、ストレスが少ないからではないでしょうか」と話されました。



宮崎マツエさんと親族の皆さん



興味深かそうに投げ網漁の実演を見る子どもたち

佐敷川に関心を ふれあい祭りで

9月6日に花岡東公民館で、佐敷川内水面漁協による佐敷川ふれあい祭りが行われました。この祭りは佐敷川に関心を持ってもらうため、関係者や地域の子どもたちなどが参加し毎年行われているものです。参加した子どもたちはお菓子を魚に見立てた投げ網漁体験をしたり、振る舞われた鮎をほおばったりしていました。また、この日は実際に佐敷川での投げ網漁も行われ、子どもたちはとても興味深そうに漁を見学していました。

赤ちゃんから命の大切さを学ぶ

9月10日に湯浦中学校で「赤ちゃんふれあい体験事業」が行われました。赤ちゃんとのふれあいを通して、命の大切さを学んでもらうことを目的とした事業で、講話の後に赤ちゃんとお母さん3組とのふれあいや人形を使ってのおむつ替えなどを体験しました。妊婦疑似体験では多くの生徒がお腹の重みに驚き、「お母さんたちはすごい」という声があがっていました。また、協力者として参加したお母さんからの「子どもには生まれてきてくれたことだけで“ありがとう”という気持ち」という話に、生徒たちは真剣に耳を傾けていました。



赤ちゃんとお母さんとのふれあいを楽しむ中学生



大野温泉センター利用300万人目の永崎夫妻

大野温泉センター300万人突破

9月6日、大野温泉センターの利用者が300万人を突破し、記念セレモニーが行われました。300万人目となったのは宮崎県小林市から訪れた永崎治俊さん、すい子さん夫妻で、指定管理者のJ Aあきた釜博志組合長から大野米30キロとあきた牛などが贈られました。永崎夫妻は突然のことに戸惑いながらも「温泉も食事もう気に入って何回も訪れています。」と話していました。大野温泉センターは平成13年4月に開業し、温泉、レストラン、直売所、グラウンドゴルフ場の利用者を合計して年間約20万人が利用しています。

交通安全運動、身も心も引き締め

芦北町出身・在住の漫画家村枝賢一さんが9月15日、一日警察署長を務めました。芦北警察署で行われた秋の全国交通安全運動出発式であいさつした村枝さんは「制服を着るためにダイエットし、まさに身の引き締まる思い」と出発式の参加者を和ませながらも「子どもたちや高齢者が安心できるよう私も安全運転に努めます」と身も心も引き締めていました。



交通安全運動出発式で一日警察署長としてあいさつする村枝さん

お誕生おめでとう

H27. 9. 1～9.30 受付分（敬称略）受付件数 4 件

氏 名	出生日	性別	保護者	区
平松 篤来 ^{あつき}	8. 3 1	男	和重	横居木
高田 凛 ^{りん}	9. 6	女	翔吾	田川
福山 和奏 ^{わかな}	9. 1 4	女	英治	湯浦北
佐田 ころこ	9. 2 2	女	宏士	向町

※本町窓口届け出た人で、承認を得た人を掲載しています。
町外に提出した人で、掲載を希望する場合は、役場総務課
秘書広報係までご連絡ください。

ご冥福をお祈りします

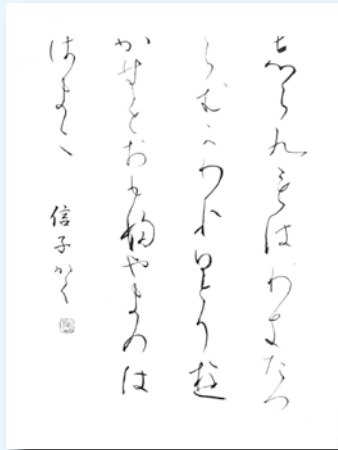
H27. 9. 1～9.30 受付分（敬称略）受付件数 29 件

氏 名	死亡日	年齢	区
楠本 信子	9. 1	79	海浦2
平野 嘉市	9. 2	87	吉尾
山科 文太郎	9. 3	97	田浦町2
山口 和子	9. 4	77	湯浦南
池田 サダエ	9. 4	92	簸瀬
岩本 國年	9. 4	82	岩屋川内
川口 時男	9. 5	84	宮崎
前田 和子	9. 5	64	田浦町2
白坂 ヒデコ	9. 8	82	湯浦南
小崎 シズ	9. 8	96	女島西
嶋中 勝美	9. 8	85	田浦町1
前川 長喜	9. 10	85	田浦町4
横山 榮	9. 12	83	乙千屋
坂口 ヤス	9. 12	86	道川内東
永野 キミエ	9. 14	94	小田浦5
平野 ジユカ	9. 15	87	國見
橋本 サエ	9. 16	96	湯浦南
山元 力	9. 16	75	鶴木山
塩地 マサエ	9. 17	88	塩浸
浦川 スエノ	9. 17	96	小田浦6
堀 清吾	9. 18	84	上町
大瀬 義行	9. 20	85	天月
浪邊 巳酉	9. 25	95	小田浦7
田中 ミツ	9. 27	93	花岡西
内山 スエ子	9. 28	88	大川内東
松崎 馨	9. 29	85	大野

※本町窓口届け出た人で、承諾を得た人を掲載しています。

書道（かな）

【町民講座】
「白雲」



長江信子

クラフトテープ

【町民講座】
「手提げかご」



原田絹子



上村セツ子

編集後記

▼町民体育祭陸上大会があり、今年度全種目が終了しました。優勝された佐敷西体協の皆さんおめでとうござい
ます。今年の観客アテントは例年以上に盛り上がりた
ように感じます。出場する人と、応援する人が共鳴する
ことで、普段持っている力以上のものが出せた人もい
るのではないのでしょうか。とは言え、頑張りすぎるとケガ
が心配です。私の近くにも身体が痛いと言っている人が
チラホラと。
▼漁船から、うたせ船を間近に見る機会がありました。
その日は素人にはおだやかな風に感じましたが、うたせ
船の帆を張るには風が強すぎること。風がなすすぎ
るのも、ありすぎるのもだめ、ということ。自然まかせ
の漁の難しさと、想像していたより繊細な漁なのだと思
感しました。広報の取材を通して、実際に見て、体験す
る機会が増えました。その内容を少しでも広報紙でお知
らせできるようにしたいと思います。（スズキ）

第15回 全国障害者スポーツ大会

《期日》10月24日～26日

《会場》和歌山県紀三井寺公園
陸上競技場

10月7日、
竹崎町長に出場の報告を
されました



【陸上競技】 200m、800m

前田恵一さん
(田浦町1)

祝全国大会出場

第33回 全日本ジュニア新体操選手権大会

8位入賞

《期日》10月9日～11日

《会場》国立代々木競技場第一体育館



J K A 芦北ジュニア新体操クラブ
(佐敷中2年)

木下大雅、米良睦希、岩永果大、邑上颯、大室裕慈、
今村亮介、川口大輔、福山哲平（敬称略）

うたせ船クルージング

乗船には当日の受付が必要です。
受付時間：午前8時～午後2時
(事前の予約はできません)
乗船料：大人500円、小学生以下300円

魚さばき・塩づくり体験

漁師さんから指導を受けながら魚をさばく体
験をしたり、不知火海の海水を使った塩づく
り体験ができます。

鯛の味噌汁無料サービス

(正午～ 先着 200 人を予定)

日時 11月14日(土)
午前9時～午後3時

場所 芦北町漁協前広場

海鮮焼き・海鮮丼・特産品販売

アジアカエビの塩焼きなどのほか芦北町の特産品
や海産物、加工品などを販売します。
おいしく炭火で焼き上げた海鮮焼きもあります。

*問い合わせ先 商工観光課 観光係 ☎(82)2511 (内線173)

芦北観光うたせ船祭

町民講座作品紹介

絵手紙

「うらしま」



元山三枝子

押し花



宮島 祐子

芦北町合併 10 周年記念講演会

演題

攻める健康法

～生きがい、夢諦めず、

夢高く 80 歳のエベレスト挑戦～

プロスキーヤー・冒険家

講師

三浦雄一郎 氏

プロフィール

青森市に生まれる。1970 年エベレスト・サウスコル 8000m 世界最高地点スキー滑降（ギネス認定）を成し遂げその記録映画はアカデミー賞を受賞。1985 年世界 7 大陸最高峰のスキー滑降を完全達成。2003 年次男豪太とともにエベレスト登頂、当時の世界最高年齢登頂記録樹立。2008 年 75 歳で 2 度目、2013 年に 80 歳で 3 度目のエベレスト登頂（世界最高年齢登頂記録更新）を果たす。プロスキーヤー・冒険家としてだけでなく、全国で 1 万人以上が在籍する広域通信制高校、クラーク記念国際高等学校の校長としても活躍している。

日時 11 月 16 日(月)

午前 9 時 30 分～

場所 地域活性化センター

※申込 11月10日(火)まで

*申込・問い合わせ先

商工観光課 ☎(82)2511(内線172)

入場無料



芦北町合併 10 周年記念

第 16 回 芦北ローラーリュージュ大会

出場者募集

日時 11 月 15 日(日)

場所 芦北海浜総合公園

参加資格 身長 120 センチ以上であればどなたでも参加できます

参加費用 1,000 円（保険料含む）

練習ラウンド 申込された人は 11 月 7 日～ 14 日までの期間中に
1 日乗り放題チケットを 1,000 円で提供します

日本ローラーリュージュ協会
会長 三浦雄一郎氏も来場

*申込・問い合わせ先 芦北海浜総合公園 ☎(82)5588

館内…私の妻は角を隠してきました。仲人はあなたでしたね。
星野…分かった！君の家の柱の傷、あれは角を研いだ痕だったんですね。
*問い合わせ先
星野富弘美術館 ☎(86)1600



「ベニテングダケ」 2004 年

JAF（日本自動車連盟）の広報誌に連載されている「風の詩」を中心とした、詩画を将棋盤のように挟み、ことばと心のへぼ将棋をお二人で指しているような展示です。館内さんと星野さんは高校時代の同級生で、詩画を挟んだ旧友ならではの、打てば響く絶妙な掛け合いをご堪能ください。（学芸員）

「ことばと心のへぼ将棋」星野富弘と館内端展
○期間 11月10日(火)～2月7日(日)まで
○開館時間 午前9時～午後5時
○休館日 第2・4月曜日(祝日の場合は翌日)

芦北町立

美術館だより